

令和3年度 岡山県介護支援専門員実務研修 第4日目

－Eさんのケアプラン原案－

Eさんの退院後の生活のケアプランです。ここでは、入院中にEさん、奥さんと共に担当ケアマネジャーが作成し、2人からの同意が得られているケアプラン原案とします。

第1表

居宅サービス計画書(1)

作成年月日 平成30年8月〇日

初回・紹介・継続

認定済・申請中

利用者名 E 様 生年月日 昭和16年3月3日 住所 A市 B区 C町 〇〇番地
 居宅サービス計画者氏名 〇〇〇
 居宅介護支援事業所・事業所名及び所在地 A市居宅介護支援〇〇事業所 A市 〇〇
 居宅サービス計画作成(変更)日 平成30年8月日 初回居宅サービス計画日 平成30年8月〇日
 認定日 平成30年8月16日 認定有効期間 平成30年7月20日～平成31年7月31日

| | |
|------------------------|--|
| 要介護状態区分 | 要介護1 ・ 要介護2 ・ 要介護3 ・ 要介護4 ・ 要介護5 |
| 利用者及び家族の生活に対する意向 | Eさん：退院後の生活を不安に感じながらも「退院して家に帰れることを楽しみ」「二人で自宅で暮らしたい。」と思っている。 「いつかは基会所へ通えるようになりたい」という希望も持っている。 奥さん：自分の体調にあまり自信がなく「十分な世話ができるかどうか心配」と不安を持ちながらも「体調を改善して、以前のように夫と自宅で暮らしたい」と思っている。 |
| 介護認定審査会の意見及びサービスの種類の指定 | 特になし |
| 総合的な援助の方針 | 退院後のEさんが生活しやすいように自宅の環境を整えながら、できるだけ奥さんにも負担がかからないように考え、住みなれた自宅でEさん、奥さんともにストレスのない健康的な生活が送れるような支援を提供します。 ① 血圧管理・再発予防を含めた健康管理や移動能力向上などの機能訓練が継続できるように援助します。 ② Eさんの日常生活(トイレ、入浴、移動等)が右手足の機能を活かしてスムーズにできるように援助します。 (住宅改修・福祉用具等の活用) ③ Eさんが具体的にどのように生活をしていけばよいか、奥さんがどのように介護をしていけばよいかを一緒に考えていきます。 (介護サービスの提供・介護情報の提供・精神的支援) ④ “Eさんが基会所にでかけて、囲碁を楽しむことができる”ということを目標に、一つずつ課題が解決できるように援助します。 (趣味の継続・社会参加・いきいきと生活できるように) |
| 生活援助中心型算定理由 | 1. 一人暮らし 2. 家族等が障害、疾病等 3. その他 () |

第2表

居宅サービス計画書(2)

作成年月日 30年8月〇日

利用者名: E様

| 生活全般の解決すべき課題(ニーズ) | 目 標 | | | | 援 助 内 容 | | | | | |
|---|---------------------------------|--------------------------|---|---------------------------|---|---------------------|---|-------------------------------|---------------------------|---------------------------|
| | 長期目標 (期間) | | 短期目標 (期間) | | サービス内容 | ※1 | サービス種別 | ※2 | 頻 度 | 期 間 |
| “治療を継続して健康に生活をしていきたい” | 健康な生活が送れる(血圧の安定・再発予防) | H30.9.1 ～ H31.2.28 | 定期的に診察が受けられる 病気に関わる不安が相談できる | H30.9.1 ～ H30.11.30 | ①健康や生活に関する相談・助言 ②健康状態の確認 ③受診時の同行 ④通院時乗降支援・移動時の支援 ⑤内服薬管理 | ○ ○ ○ | ①②訪問看護 ②④訪問介護 ③⑤妻 | 訪問看護ステーションQ X介護タクシー | 週1回 月2回 毎日 | H30.9.1 ～ H30.11.30 |
| 立ち上がり、歩行、移動がスムーズにできるように援助する必要がある | 屋内移動時の不安定さが解消され、自宅内はしっかり歩けようになる | H30.9.1 ～ H31.2.28 | つかまって一人で立ち上がりができる トイレに一人で行くことができる | H30.9.1 ～ H30.11.30 | ①筋力向上・バランス訓練 ②移動動作、住環境への助言 ③一人で立ち上がりができるように1モーターベッドと介助バーを選定・貸与 ④手すりの取付(トイレ・浴室・廊下等) | ○ ○ ○ | ①②通所リハビリ(OT、PT) ③福祉用具貸与 ④住宅改修 | Fデイケア G事業所 H工務店 | 週2回 直ちに 直ちに | H30.9.1 ～ H30.11.30 |
| “妻に負担をかけずに生活できるようになりたい”(日常生活支援のための介護が必要である) | 妻に過度な負担がかかるとなく、生活ができる | H30.9.1 ～ H31.2.28 | 介護に対する不安が軽減する (妻も)具体的な介護の方法がわかるようになる | H30.9.1 ～ H30.11.30 | ①身体介護(更衣・排泄・夜間ポータブルトイレの片付け、準備・整容等自立に向けた援助) ②介護の方法・助言 ③妻の不安の軽減・相談 | ○ ○ ○ | ①②③訪問介護 ③介護者の會長男夫婦 | ヘルパーステーションI 〇〇家族会 | 日2回 月1回 随時 | H30.9.1 ～ H30.11.30 |

第2表

居宅サービス計画書(2)

作成年月日 30年8月〇日

利用者名: E 様

| 生活全般の解決すべき課題(ニーズ) | 目 標 | | | | 援 助 内 容 | | | | | |
|---------------------------------|---------------------------|---------------------------|--|----------------------------|--|-----------------------|---|--|---------------------------------|----------------------------|
| | 長期目標 (期間) | | 短期目標 (期間) | | サービス内容 | ※1 | サービス種別 | ※2 | 頻 度 | 期 間 |
| 入浴に介助が必要である | 身体の清潔が図られ、気持ちよく生活できる | H30.9.1 ～ H31.2.28 | 定期的に入浴ができる | H30.9.1 ～ H30.11.30 | ①入浴への支援 更衣介助 皮膚状態確認 ②入浴方法の検討 ③自宅浴室環境を整備 | ○ ○ ○ ○ ○ | ①通所リハビリ ②③④OT ③④住宅改修 ④福祉用具購入 ⑤訪問介護 | Fデイケア H工務店 G事業所 ヘルパーステーションI | 週2回 直ちに 直ちに 週1回 | H30.9.1 ～ H30.11.30 |
| 安定したら自宅での入浴がしたい | 週1回自宅で入浴できる | H30.10.1 ～ H31.2.28 | 自宅入浴に向けて準備ができる | H30.10.1 ～ H30.11.30 | ④手すり、入浴補助用具検討等 ⑤入浴介助 | | | | | H30.10.1 ～ H30.11.30 |
| 定期的に外出する場がある等、社会的な交流を図る機会が必要である | 人との交流が出来る、前向きに生活ができるようになる | H30.9.1 ～ H31.2.28 | 定期的に外出する場ができる 外に出かけられるように環境を整える | H30.9.1 ～ H30.11.30 | ①食事、レクリエーション ②移動動作の助言、住環境への助言、相談、検討 ③手すりの取付け等(廊下・玄関等) ④地域との交流 | ○ ○ ○ | ①通所リハビリ ②通所リハビリ(PT、OT) ③住宅改修 ④近隣・友人 ④ふれあいサロン等 | Fデイケア Fデイケア H工務店 A市社協 | 週2回 直ちに 随時 月1回 | H30.9.1 ～ H30.11.30 |